

枚方淀川探鳥会2023年11月

2023年(令和5年)11月5日(日) 9:00~12:00
 日本野鳥の会大阪支部 担当 前田初雄、甲田正二
 西脇 淳浩、香月 清宏、松井正夫、新名泰博

I 今月の鳥 エナガ



20231001 (西脇淳浩氏)

今月の鳥は10月探鳥会で見た西脇淳浩さんによる**エナガ**です。

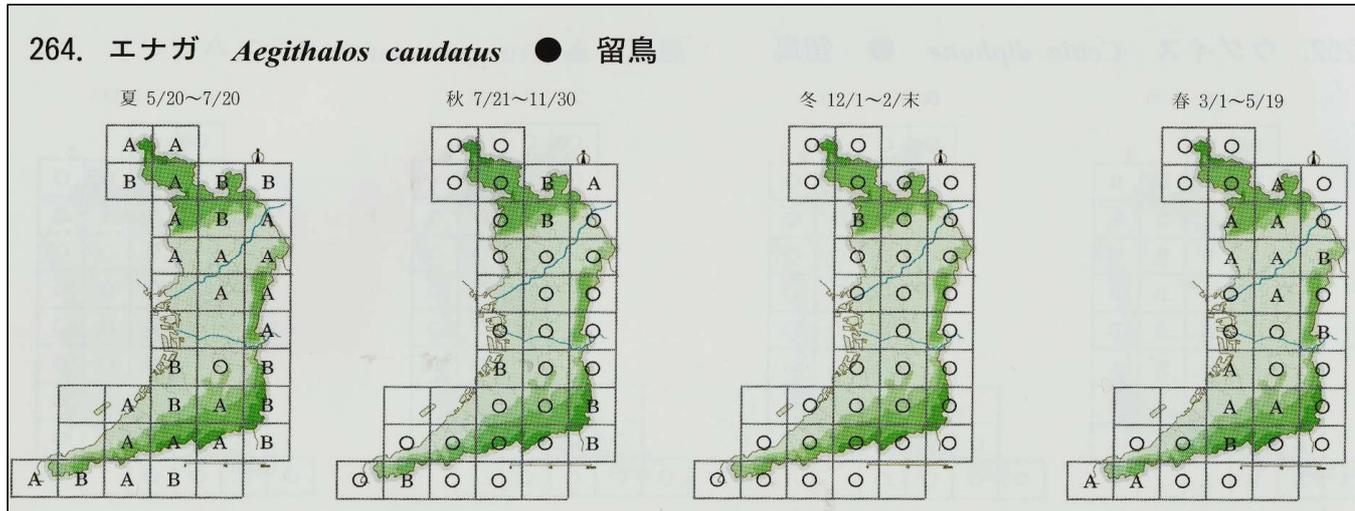
次ページIIで説明しますが、今日の観察路にある樹木の大部分が伐採される計画があります。樹木が無くなることで、

- ・キビタキ・コサメビタキなど春・秋の渡り鳥
- ・シロハラ・シメなどの冬鳥
- ・そして留鳥の**エナガ**・シジュウカラ

などが、**2024年から当分の間見られなくなる**と思います。河川敷にある樹木伐採は、昨今の気候変動による洪水対策として、やむを得ないと思っています。そこで今月は、樹木が大きくなる(回復するまで数年~10年間)は見ることができないと思われる、**エナガ**にしました。

I-①大阪府鳥類目録2016

大阪府のエナガの繁殖状況は、下図の**大阪府鳥類目録2016**からわかるように、ほぼ府内全域で繁殖・子育てをしている。



I-②全国の状況 全国鳥類繁殖分布調査(2016-2021年)

全国の状況は1970年代に比し1990年代・2010年代とも、Aランクがやや減、Bランク・Cランクが増えており、大きな変化はないようである。

エナガ 分類:スズメ目エナガ科 Long-tailed Tit *Aegithalos caudatus*

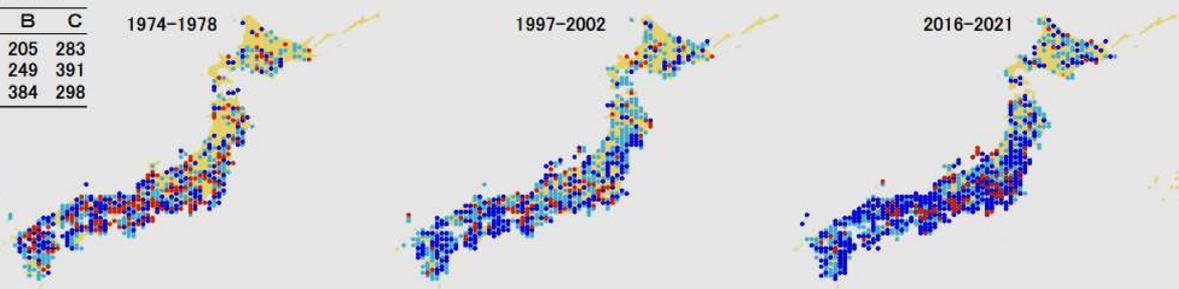
全長:12.5-14.5cm 翼長:♂58.25mm ♀56.65mm ふ跖長:♂18.28mm ♀17.80mm 体重:5.6-9.4g

環境省レッドリスト: ー

各年代の分布状況の変化

メッシュ数	A	B	C
1974-1978	150	205	283
1997-2002	82	249	391
2016-2021	93	384	298

調査地数	
1997-2002	682
2016-2021	652



Ⅱ 枚方淀川探鳥地 樹木伐採計画

(残す予定の木に○印)

枚方市淀川河川敷 天野川合流点→野鳥通り→磯島グランド→実験池

淀川河川敷の中で、これまで30年以上伐採されることがなく、センダンを中心とする樹林が形成され、春秋の渡り鳥・冬鳥など野鳥が多いことから「野鳥通り」と呼称されている場所がある。

枚方淀川探鳥会は、この野鳥通りを中心に開催しているが、今年度に入って、淀川河川事務所から

天野川合流点→野鳥通り→実験池

など、探鳥コースのほとんどの木を伐採する計画が発表された。

私(平)が、牧野探鳥会を担当して10年余り、洪水により淀川河川敷のすべてが水没したことが2回あり、昨今、台風・豪雨が頻発していることから、「鳥がいるので木を切らないで」と、言いにくい状況にある。

枚方市で活動されている

「枚方いきもの調査会(石川新三郎氏他)」

「枚方野鳥の会(藤原和泉氏)」

「大阪支部淀川探鳥会(平)他」

で協議し、

①これまで、淀川河川敷で行ってきた樹木伐採方式を踏襲する

- 緊急道淀川本流側は、50mに1本の割
 - 緊急道堤防側は、50mに2本の割
- でシンボル樹を残すこと

②同時に、今年野鳥通りで営巣し、3羽の子育てに成功したオオタカ営業地は 30~50m半径の範囲で広く残してほしいことを、淀川河川事務所に、20230814付で提案した。

この提案の基礎となる残すべき木の選定を環境団体3者で20230914に実施し、更に広い面積で残してほしいオオタカ営業地は20231001にビニル紐で明示した。

その結果をベースに20231014に

- ・淀川河川事務所(管理課)
- ・工業者
- ・環境団体3者

の関係者がチェックした最終案が右図である。

○印 残す木

×印 切ることになった木

この結果、○印以外はすべての木が伐採されるので、来年度からは「野鳥通り」の樹林はなくなり、探鳥コースから淀川本流が見えるようになると思います。

伐採後の枚方淀川探鳥会での観察種数は、林の鳥がいなくなるので、現在より5~10種少なくなると思っています。

伐採後に芽生えた木々が育ち、樹林となるまでは10年ほどは、水辺の鳥・草原の鳥が中心となり、林の鳥がどのように回復していくかの変化を楽しむ、探鳥会となりますので、ご了解お願いします。



II-①オオタカ営巣個所拡大図

枚方市磯島 (淀川河川敷・野鳥通り)

位置決め20230914 GPS測定20231001

巢の位置 ① クスノキ 34.49.34.4N, 135.38.39.5E

ビニル紐で囲んだ位置 - - - - -

②南側 ムクノキ 34.49.33.0N, 135.38.38.9E

③東側 エノキ 34.49.33.9N, 135.38.40.5E

④北側 エノキ 34.49.35.2N, 135.38.40.4E

- ・GPS値はスマホ測定で、林の中であり精度は？で、木の繁み(大きな1本の木の樹冠)に合致しなかった。
- ・また、直径50mの半円を描いたつもりが、やや南側に広がった。



III 淀川河川敷で最近話題の鳥・クロツラヘラサギ



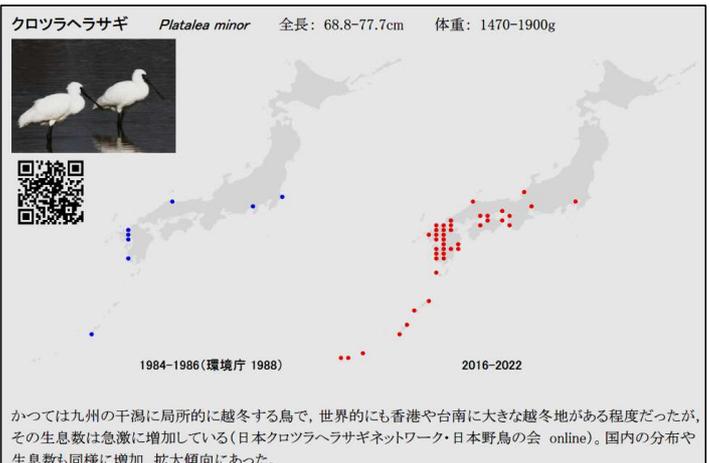
クロツラヘラサギが淀川本流に飛来 ↑

寝屋川市～枚方市周辺の淀川本流に、クロツラヘラサギが12羽の群が飛来している。交野野鳥の会・河村壽氏の写真2枚を利用させていただきました。

「大阪府鳥類目録2016」では、大阪府での確認は単発的であり、今回のように12羽もまとまったの観察は初記録ではないかと思えます。

「全国鳥類越冬分布図:クロツラヘラサギ」→ (バードリサーチ・日本野鳥の会)

国内での越冬状況を1980年代(環境省調査データ)と比較されている。以前は点々だったのが九州から本州に広がっていることがわかる。今回の観察もこんな全国的な影響が出ているかと思われる。



IV 先月(10月)探鳥会報告



雨が止む予報が外れ、開始直前まで雨が残り、申込者19人予定の所参加者は12人とどまった。曇り空だったこともあり期待した渡り鳥は、コサメビタキ(1)は数人が見たのみ、ムシクイSP(1)もわからままで、コース最後に出てくれると期待していたノビタキは出ないまま終わった。一方留鳥たちは元気、モズの高鳴きがスタート～終わりまで続き(12羽確認)、スズメ(94)・ヒヨドリ(78)・ムクドリ(59)・エナガ(40)・シジュウカラ(32)と次々出てくれた。樹林の鳥であるエナガ・シジュウカラは、今年計画されている探鳥コースの樹木伐採により住めなくなる筈なので、個体数が多く確認できた記念すべき日となった。

V 12月探鳥会

次回は、12月3日(第1日曜日)
今月同様、[大阪支部HPのホームズ](#)からお申し込みをお願いします。

冬鳥がほぼ出そろう時期です。ツグミは樹林が無くなっても草はらでも見られますが、シロハラ・イカル・シメなどは樹林が伐採されればいなくなると思われます。
工事日程からは2023年度中に完了となっていますので、11月中には伐採作業に入ると恐れ、12月探鳥会では景色が違っている可能性があります。

VI 探鳥会観察チェックリスト

日本 鳥類 目録	鳥名		2023								
			4/2	5/7	6/4	7/2	8/6	9/3	10/1	11/5	
5	キジ	43	3		2	1				1	
21	ツクシガモ	1									
26	オカヨシガモ	44		雨				夏			
27	ヨシガモ	13	10	天				休			
28	ヒドリガモ	42		中				み			
29	アメリカヒドリ	5		止							
30	マガモ	54	1								
32	カルガモ	86	12		6					6	
34	ハシビロガモ	7									
35	オナガガモ	8									
36	シマアジ	1									
37	トモエガモ	1									
38	コガモ	56	10								
42	ホシハジロ	36	3								
43	アカハジロ	4									
46	キンクロハジロ	39									
47	スズガモ	6									
59	カワアイサ	44									
60	ウミアイサ	3									
62	カイツブリ	41	1								
64	カンムリカイツブリ	53	2								
66	ハジロカイツブリ	3									
74	キジバト	103	4		2	1		7	11		
83	シロエリオオハム	1									
127	カワウ	102	7		6			5	7		
139	ゴイサギ	9			1	5					
141	ササゴイ	15									
143	アマサギ	2									
144	アオサギ	104	2		1	1		2	2		
146	ダイサギ	100	5		6	2		3	5		
148	コサギ	91	5		1	1		2	2		
153	ヘラサギ	1									
166	クイナ	11									
170	ヒクイナ	6									
174	バン	21									
175	オオバン	43	53								

日本 鳥類 目録	鳥名		2023								
			4/2	5/7	6/4	7/2	8/6	9/3	10/1	11/5	
185	ホトギス	2									
187	ツツドリ	2									
188	カッコウ	1		雨				夏			
192	アマツバメ	2		天				休			
194	タゲリ	1		中				み			
195	ケリ	27		止							
202	イカルチドリ	9									
203	コチドリ	29	1								
204	シロチドリ	4									
219	タシギ	4									
227	チュウシャクシギ	2									
235	アオアシシギ	1									
239	クサシギ	3									
241	キアシシギ	1									
244	イソシギ	74	1							2	
251	トウネン	1									
266	ハマシギ	1									
286	ユリカモメ	21									
293	ウミネコ	3									
294	カモメ	2									
299	セグロカモメ	19									
307	コアジサシ	9									
339	ミサゴ	61								2	2
340	ハチクマ	2									
342	トビ	83	3		1	3		2	2		
349	チュウヒ	1									
355	ハイタカ	29	2								
356	オオタカ	20	1		1	2					
357	サンバ	1									
358	ノスリ	32									
366	オオコノハズク	1									
383	カワセミ	88	2		2	1		5	2		
388	アリスイ	9									
390	コゲラ	85	2		5	3		4	3		
393	アカゲラ	6									
401	チョウゲンボウ	48	1			3					

